

# 通信教育について

2018年度認定講師会

提出期限6/30

期限を過ぎたものは調査の対象となりません。

2016年よりME会と役員会において検討しておりましたが、立ち行かず現在に至ります。時代のニーズにも通信教育という方法はあって良いと考え担当者新たにこの度、通信事業部を立ち上げる事と致します。前任者における企画内容は責任者が退会されている事から白紙撤回。担当者は認定講師の中より募集致します。前任サポートとされていた者は継続と致します。

## 実現予定 / 2019年度 講師会での発表及び、実施説明会

### CAAチョークアート通信教育

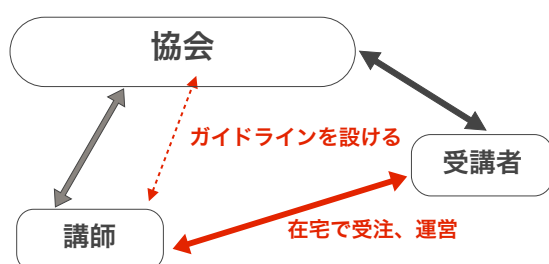
自宅で利用者が自分のペースに合わせて学ぶことができ、チョークアートを正しくより多くの方に楽しんでもらう事を目標とする。

### ターゲット

- まずは試したい方
- 遠方や外出困難者
- 愛好者

### リクルート

協会配属先はスクール事業部附属、通信事業部。企画遂行のため情熱と計画する視野、具現化するため書類制作スキルなどが必要。いずれかに当てはまる希望者を募集。



元案は協会が総合受付、受講者の採点を講師へ委託。しかし、仕分けや教材配送を実働する人件費、作業場所などの経費の維持、送料により実現は困難と計画が中止に。共通カリキュラムとして、各教室で実働されるのが現実的と判断。他講師の図案を採点したり指導するのは難しいことがあるのでは？などの意見もあり、ガイドラインをそろえるなどで共通化する。

### ▶現段階での大まかな枠組みとして

協会でも通信教育募集は行い、受講者を講師に振り分けるなどのシステムを思案。習得時間、サティフィケートの検討。図案は講師制作や、協会でも図案販売しそれを利用して可能とするなど。

### 通信教育の流れ

- 1) 受講希望者から注文
- 2) 入金後、キット一式を発送
- 3) カリキュラムに沿って受講者の採点を行う（採点の有無..要検討）
- 4) 終了後、サティフィケートの授与

### 検討案件

以下について同意見とされるものに○をつけてください。

- 1) 図案は協会で共通 (1)ガイドラインを設け講師で制作 (2)協会のみを使う (3)どちらも検討したい
- 2) 習得コース設定 (1)コース制 (全6回など) (2)単発 (3)1・2どちらもしたい
- 3) 習得レベル 通信受講者の認定習得レベルについて  
(1)基礎コースと同等まで (2)通信と通常教室とは分ける (3)基礎コース以下 (4)プロコースまで  
以下はご意見ある欄のみ、ご記載で構いません。
- 4) 金額設定 【 】
- 5) 協会加入 通信受講生の立ち位置など参考にさせていただきます。  
(1)受講申込に必須 (2)同等に15時間分受講したら入会できる (3)サティフィケート習得後入会可能とする
- 6) アイディア、ご意見、懸念される点など

7) システム構築メンバーとして担当を希望する

会員ID

名前

開始時期は揃えたいと思いますので、まだ公開や募集はお控えください。